

### <カーボンマネジャー実証事業 レベル3研修 募集要項>

- 募集定員： 5名程度 ※募集は定員に達し次第締め切ります。
- 実施期間： 10月3日(月)～7日(金)のうち連続した4日間を予定。  
※研修は終日実施します。研修期間は前後する可能性がございます。
- 研修場所： 東京都。(新橋、有楽町近辺を予定しております)
- 研修費用： 研修費(テキストを含む)、仮認定料ともに無料で受講いただけます。ただし、研修会場までの交通費等は自己負担にてお願いいたします。
- 応募要件： レベル2相当の知識・能力を有する方  
※レベル2で求められる能力:省エネ・温室効果ガス排出削減に関する基礎技術を実践できるレベルで、自社の中・小規模な設備のエネルギー管理や、事業所全体の排出量算定ができるレベル。  
※目安として、エネルギーや温暖化対策等について2～5年程度の業務経験がある方、あるいはエネルギー管理員の資格を持つ能力以上の方。業務経験には研究開発、省エネの企画提案(営業含む)、エネルギー管理など分野は問いません。  
※ご応募頂いた方の資格・実務経験を勘案してレベルの振り分けを行う可能性がございます。
- 研修後実習： 研修修了後、1ヶ月の中で、今回の研修内容が日常業務にどのように活用されたかについてのレポート提出をお願い致します。
- 仮認定： 修了試験の結果で、カーボンマネジャーの仮認定を行います。ただし、研修のうち90%以上受講頂いた方に限ります。今年度はカーボンマネジャー育成の実証段階であり、今回行う研修では仮認定に止まります。正式認定は来年度この制度が本格実施された段階で行われることとなりますが、内閣府が移行措置に関する詳細な条件を検討中であり、追加的な研修と評価が必要になる場合があり得ることにご留意下さい。

#### レベル3カリキュラム【総研修時間:34時間】

##### (1) オリエンテーション 【1時間】

- ・ 実践キャリア・アップ戦略「カーボンマネジャー制度」とは
- ・ カーボンマネジャーに関する制度、役割、キャリアプラン、社会的意義
- ・ 環境倫理など

##### (2) 省エネ 【15時間】

- ① 設備に関する技術知識
  - ・ 燃焼理論
  - ・ 熱勘定の基礎
  - ・ 電気(3相交流)
  - ・ 回転機器など
- ② ビル、工場における省エネ

- ③ 家庭における省エネ
- ④ 定期報告書（中小規模だが定型的設備以外も有する事業場関係）
  - ・ 定期報告書の作成
- ⑤ 中長期計画書（中小規模だが定型的設備以外も有する事業場関係）
  - ・ 中長期計画書の作成
- ⑥ 管理標準
- ⑦ 簡易省エネ診断のための基礎知識
- ⑧ 演習

（3）温室効果ガス削減等 【15時間】

- ① ISO14064-2
  - ・ 概念理解
- ② 「排出削減方法論」の基礎
  - ・ 承認排出削減方法論(ボイラー、空調、照明、ヒートポンプ)
- ③ 排出削減計画書（PDD）の作成
  - ・ 排出削減計画書(ボイラー、空調、照明、ヒートポンプ)
- ④ 上記方法論に関する削減量の算定・報告（プロジェクトベース）
- ⑤ 演習

（4）修了テスト 【3時間】